

「小学校に新聞」25%

NIE取り組み拡大

児童の閲覧用として図書館に新聞を置いてある公立小学校は、昨年5月時点で25%に上り、2010年の前回調査より8割上昇したことが5日、文科科学省の調査で分かった。公立中学校も4割増え、19%だった。

学校で新聞を教材として活用するNIE(教育に新聞を)の取り組みが全国で広がっており、政府は12年度から5年間、小中学校に新聞1紙を置く費用として毎年15億円を計上。文科省は「年度途中の集計なので、次回調

文科省調査 前回より8割増

査ではさらに増えているのではないか」としている。

文科省によると、図書館に新聞のある小学校は5076校、中学は1842校。公立高校は前回並みの3246校(90%)に上った。小学校で平均1・3紙、中学は1・8紙、高校は2・8紙を置いていた。

小中学校の新しい学習指導要領では新聞の活用が明記されており、日本新聞協会は11年7月、全学校の図書館に新聞を配備するよう文科省に要望していた。